

事業計画書

事業名	「カレーを食べる会」事業
団体名	五番街ふれあいセンター

<p>取り組もうとする松戸市のテーマ(課題)</p>	<p>(取り組もうとする課題について、その現状や背景なども含めて明確に記載して下さい。)</p> <p>高齢化の急激な進行に伴い高齢者が急増している。五番街にも75歳以上の単身者が64名、また75歳以上の夫婦も100名が暮らしている。この75歳以上の方々を対象に月に一回共に昼食を楽しむ会を開催する。</p> <p>簡単な昼食として「カレー」を中心に月の第4金曜日に開催する。</p> <p>併せて、毎回出欠確認の為電話を掛けてお声を聞く事で見守り活動として、食事に出て来られる事で孤立防止活動としても位置付けている。</p> <p>会場では懐メロ中心にBGMを流し、五番街のクラブ・サークルの皆様に歌、踊り等で参加頂く。</p>
<p>事業の目的</p>	<p>75歳以上の方々に月に一回の昼食会を開催する事で、コミュニケーションの場を提供する事と共に、毎月一回出欠確認の電話を掛けて、お元気なお声を聞く事で見守りと、また食事会に出席頂く事で孤立防止を行う。</p>
<p>事業内容</p>	<p>(どのような課題の解決につながっていくのかが、わかるように事業内容を記載して下さい。)</p> <p>1 事業内容</p> <p>①毎月一回「カレーを食べる会」開催の案内チラシを配付する。</p> <p>②毎月一回出欠確認の電話をする。</p> <p>③食材(ご飯、カレー、副食材等)を購入する。</p> <p>④食事会でのBGM、催事を計画して実施する。</p> <p>⑤会場作り、後片付け作業を行なう。</p> <p>2. スケジュール</p> <p>毎月第4週の金曜日を中心に1回開催する。(年間12回)</p>

毎月第四金曜日に開催する。
 時間：10時～13時30分
 場所：五番街D棟集会所

	具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など
4月	カレーを食べる会	75歳以上、D棟集会所
5月	カレーを食べる会	75歳以上、D棟集会所
6月	カレーを食べる会	75歳以上、D棟集会所
7月	カレーを食べる会	75歳以上、D棟集会所
8月	カレーを食べる会	75歳以上、D棟集会所
9月	カレーを食べる会	75歳以上、D棟集会所
10月	カレーを食べる会	75歳以上、D棟集会所
11月	カレーを食べる会	75歳以上、D棟集会所
12月	カレーを食べる会	75歳以上、D棟集会所
1月	カレーを食べる会	75歳以上、D棟集会所
2月	カレーを食べる会	75歳以上、D棟集会所
3月	カレーを食べる会	75歳以上、D棟集会所

既存の事業からステップアップする部分
 ※ステップアップ助成のみ

(今までに実施してきた事業に比べて、どのような点をステップアップしたいのかを記載してください。)

事業の目標

(事業に取り組む上で、どれだけのことを達成したいのか、その目標を記載して下さい。)

※事業の成果目標は、できるだけ数値などを用いて、具体的に記載して下さい。

- ・一回の参加者を40名として、一年間の参加者 480名。

今後の展望

(助成終了後の将来の展望を記載してください。)

- ・参加者の拡大と見守りの強化。
- ・参加者から生活支援の情報(希望)の収集。

事業の予算概要

【収入】

(単位：円)

科目		金額	積算内訳
団体	五番街ふれあいセンターから拠出金	¥ 30,000	
	自己資金合計額 (a①)	¥ 30,000	
	「カレーを食べる会」の会費	¥ 144,000	一人300円/回×40名/回×12回 (4月から3月まで)
	事業費収入額 (a②)	¥ 144,000	
	団体より拠出金 (対象外経費分) (a③)	¥ 48,000	対象外経費を団体会計より拠出
	自己資金、事業費収入合計額 (A) = (a①+a②)+a③	¥ 222,000	
	市民活動助成金 (B)	¥ 100,000	
合計額 (C) = (A+B)		¥ 322,000	

【支出】

科目		予算額	積算内訳
助成金の交付対象経費	食糧費	¥ 192,000	一人400円/回×40名×12回
	通信費	¥ 36,000	電話代金 (出欠確認を電話で行なう。3000円×12カ月)
	印刷	¥ 24,000	チラシ10円×200枚×12回
	消耗品	¥ 22,000	PCインク代4400円×5回
	対象経費の合計 (D)	¥ 274,000	
	その他経費	¥ 48,000	スタッフの食事代 (400円×10名×12回)
	その他経費の合計 (E) = (a③)	¥ 48,000	
合計額 (F) = (D+E)		¥ 322,000	

【チェック項目】

- 1 助成金 (B) が、対象となる経費 (D) 欄の90%以内であること。
- 2 自己資金 (a①) 欄が、「対象経費 (D) 欄の10%以上」であること。
- 3 助成金 (B) が、スタート助成の場合は1事業あたり10万円以内、ステップアップ助成の場合は1事業あたり30万円以内であること。
- 4 対象経費については、必ず証拠書類を添付すること。